

令和3年度 音更町立柳町小学校 学校評価（自己評価）

～ 保護者アンケートのまとめ と 改善策 ～

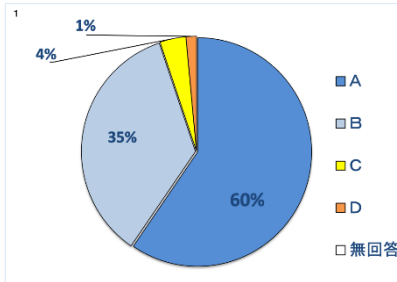
学校評価の保護者アンケートにご協力いただき、ありがとうございます。回答総数136件、回答率65%となりました。貴重なご意見を参考に以下のようにまとめ、今後の学校改善に生かして参ります。

令和3年 8月31日
校長 稲葉 珠樹

○学校の教育活動

1 学校は、教育活動のお知らせや家庭への連絡を積極的に行っていると思いますか。

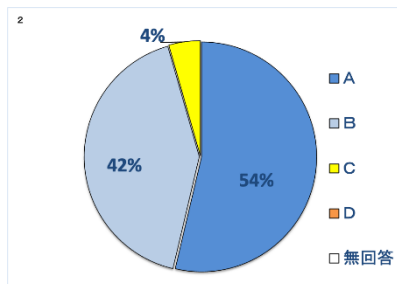
保護者平均 3.5



学校では、保護者の皆様と連携・協力をするため、学校だよりや学年・学級通信、マチコミメール、ホームページ等を通して学校や学級の方針や考えを示すとともに、日常の学校の様子を詳しくお伝えするように努めています。また、日常の学校生活の中でお子様に心配な様子や相談等がある時には、電話等で迅速に保護者の皆様に連絡をするよう心がけておりますが、ご家庭でも気になることなどありましたら、電話や学級の連絡帳等を有効に活用してご相談いただきたく存じます。今後も誠意をもって対応し、連携を強めて参りたいと考えております。

2 学校は、校舎内外の環境美化や教育環境整備に積極的に取り組んでいると思いますか。

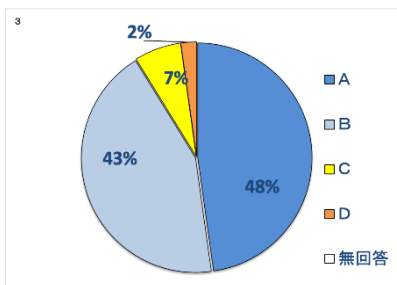
保護者平均 3.5



保護者の皆様、地域の皆様には、環境整備に多大なるご支援をいただき感謝申し上げます。校舎に関しては、大規模改修工事の3年目となり、今夏は2・3階普通教室、特別支援教室等々の工事に着手しております。今後も冬季休業前後まで工事を進めていく予定です。ご不便をおかけいたしますが、極力教育活動に支障のないよう関係機関と連絡・調整を進めて参りますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。今後も、日常的に校舎内外の整理整頓に心がけるとともに、日常・定期の安全点検を継続して行っています。お気付きの点があれば是非お知らせいただきたく存じます。

3 学校は、子どもの様子を保護者と気軽に話し合える雰囲気があると思いますか。

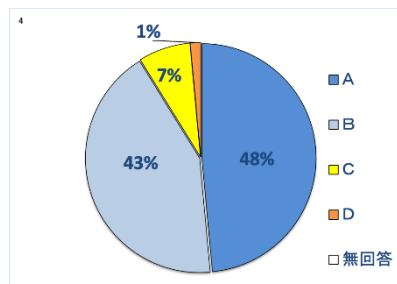
保護者平均 3.4



児童を健やかに育てるためには、学校・家庭のそれぞれの役割がありますが、共に考え交流し、共通理解を深めることが大切です。今年度は分散参観日や懇談週間を実施し、早期に担任と直接話す機会を設けました。今後とも、「話しにくい」と感じておられる保護者の方がさらに少なくなるよう、努めて参りたいと存じます。本校職員一同、保護者の皆様の意見にしっかり耳を傾け、真摯に対応するよう努めて参りたいと思います。今後もより一層気軽に話したり、相談したりできる雰囲気作りを客観的立場からも考え、全体での確認を徹底していきます。

4 学校は、わかりやすい授業で子どもの学力向上に努めていると思いますか。

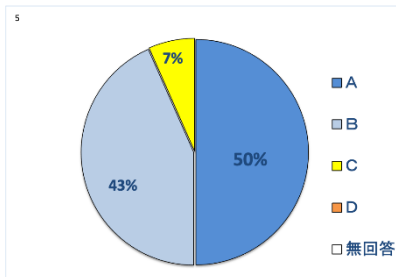
保護者平均 3.4



今年度は、5・6年生に教科担任制を導入しました。学年担任で国語と算数を按分したことで指導の重点化による授業改善と学年全体の児童理解に、メリットを感じています。今後とも、教職員の研修や日常交流により、学習内容の確かな理解と定着を図るための授業づくりや授業改善に日々努めていきます。今後も国や道の動向を注視し参考にしながら、ICT機器を効果的に活用した楽しく、わかりやすい授業づくりに一層努めて参ります。授業に対するご意見をいただけるとありがたく存じます。

A：そう思う、B：ややそう思う、C：あまりそう思わない、D：そう思わない
平均値は、A=4、B=3、C=2、D=1として計算。（最高値：4.0、最低値：1.0）

5 学校は、子どもの健やかな体の育成や体力向上に努めていると思いますか。

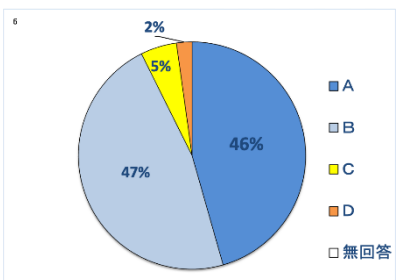


保護者平均 3.4

健康・体力はすべての活動につながる要素ですので、食育、衛生管理、疾病予防において、学級活動の指導（保健の学習等）や保健だよりの発行を行っています。

今年度も新体カテストを全種目全学年で実施しました。結果をもとに、日常の体育を中心として体力向上に向けた取組を推進していきます。また、身体を動かすことの楽しさを味わうことのできる機会を今後も増やして参ります。コロナ禍により、活動内容に制約が出てくることもありますが、工夫した取組を行っていきます。

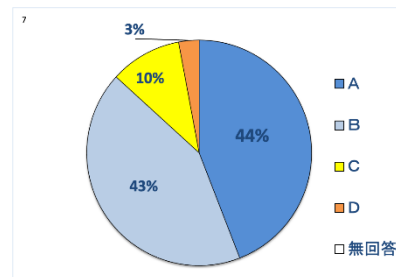
6 学校は、思いやりの心や感動する心など、豊かな人間性の育成に努めていると思いますか。



保護者平均 3.4

道徳の時間を要として、教科・行事・学級活動等と連動して教育活動全体を通して豊かな人間性を育む教育活動を展開しているところです。参観日等での道徳科の授業公開を今後行っていきたいと思います。今後とも、子どもたち一人一人の心を育て、自己を見つめ直し、道徳性を養うとともに、道徳的实践力が高まるよう、指導の充実に一層努めます。

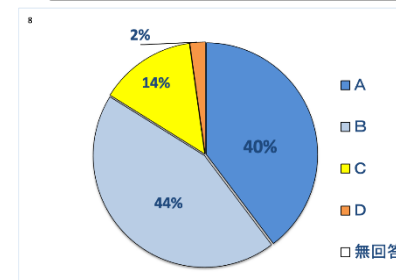
7 学校は、いじめなどのない楽しい学校・学級づくりに努めていると思いますか。



保護者平均 3.3

いじめは、重大な人権侵害行為という認識のもと、未然防止・早期発見に努めて参りました。また、「いじめ」はいつでも、どこにでもあり得るとの認識のもと、日常的な観察や定期的なアンケート等により、実態把握に努めています。今後も学校評価アンケート結果のC、Dが少しでも0に近づくよう、教師の主観だけに頼らず、児童や保護者の皆様等の情報に耳を傾け、きめ細かい対応を学校全体として心がけ、いじめ未然防止の取組を進めます。

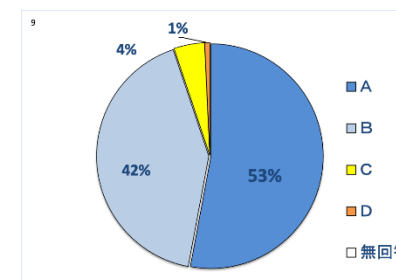
8 学校は、子どものことをよく理解し、一人一人に応じた指導に努めていると思いますか。



保護者平均 3.2

本校においては、児童の個性を尊重しつつ、集団生活に適応する児童を育成するための情報交流の機会や会議を設定しています。3・5年生では、ハイパーQ Uアンケートを行い、客観的資料に基づいた実態把握にも努めています。また、複数教員の配置や個別の指導を行うなど、児童一人一人に寄り添う指導や特別支援教育にも一層力を入れていきます。上記「7」と同様C、Dが一人でも少なくなるよう、保護者・地域の皆様との情報交流の充実にさらに図ります。

9 学校は、交通安全、災害、不審者等から身を守るための安全指導に努めていると思いますか。



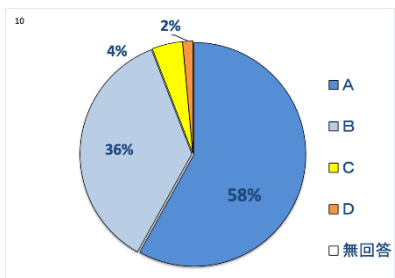
保護者平均 3.5

これまでも子どもたちの安心・安全を守る取り組みを進めて参りましたが、自然災害を始め学校として今後も一層安全対策の強化に努めて参ります。今年度は、コロナ禍により「緊急時引き渡し訓練」を未実施ですが、校内の危機管理体制はしっかりと対応できるよう準備と指導を行います。今後も危機に際しては学校内にとどまらず、保護者・地域の皆様や関係機関のご協力をいただき、指導や安全確保に細心の注意をはらって取り組みます。

緊急時の携帯メール配信について、昨年度より登録率 100%となっております。ご協力に感謝申し上げます。

A：そう思う、B：ややそう思う、C：あまりそう思わない、D：そう思わない
 平均値は、A = 4、B = 3、C = 2、D = 1として計算。（最高値：4.0、最低値：1.0）

10 学校は、新型コロナウイルス感染症予防に向け、適切な指導や情報提供に努めていると思いますか。

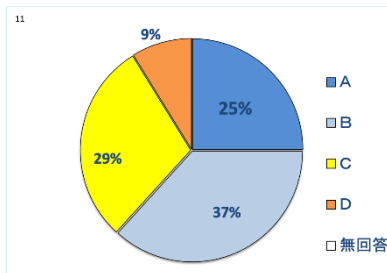


保護者平均 3.5

国・北海道・音更町で示されている指針に基づき、感染予防対応を行っていきます。「三密を避ける」「マスク着用」「手洗い・うがい」「消毒」等々の基本的な対応をはじめ、行事实施の延期、教科ごとの指導方法や活動形態の工夫などで感染リスク軽減にも努めています。その中でも、「児童の学びを止めない」ことを念頭に、できるための工夫をしながら取り組んで参ります。また、出席停止対応等ご家庭にも多々ご理解とご協力をいただくことが続くと思われま。まだまだ、収束がみえない中ですが、適切な指導・対応・情報提供に努めて参ります。

○家庭での様子

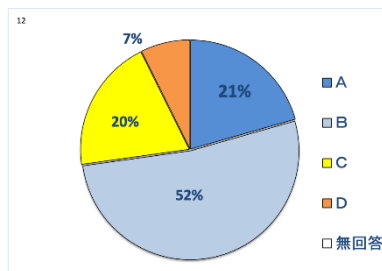
11 毎日時間を決めて家庭学習をおこなっていますか。(学習時間のめやす：学年×10分+10分)



保護者平均 2.8

児童のアンケートでは、かねてより学年が上がるほど、学習時間の目安に達していない傾向があります。学校で学習したことを家庭で反復すること、次の学習内容に目を通しておくことは、学習内容の理解・定着につながります。本校では、児童の基礎的な学力定着のための宿題とあわせて、主体的な学びの力を育む家庭学習の在り方と生活習慣の確立について継続指導して参ります。2学期は、持ち帰る chromebook を学習課題に活用することも視野に入れていきます。その節は、保護者の皆様のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

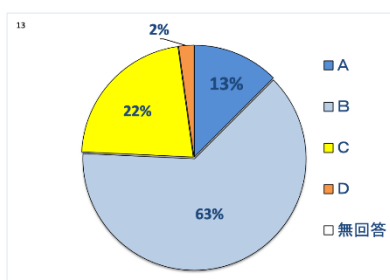
12 就寝、起床、食事、テレビやゲームの時間など、規則正しい生活ができていますか。



保護者平均 2.9

道教委の方針を受けて、「早寝・早起き・朝ご飯」の啓発を行っています。全国学力・学習状況調査でも、この習慣が学力に大きく影響していることが明らかになってきています。児童が学習・健康・情緒面について安定した学校生活を送れるように生活習慣についての指導を進め、一層強化しているところです。スマホアプリや通信型ゲームなどについては、家庭内での約束の下、時間を決めて行うようにすることが求められます。家庭における生活習慣についてのご指導等、ご協力をお願いいたします。

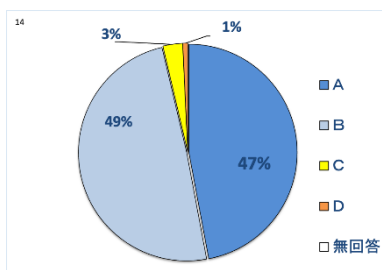
13 あいさつや返事、言葉づかいや態度など、他人への礼儀やマナーは身につけていますか。



保護者平均 2.9

学校では、「挨拶十勝一」を目指しています。朝の挨拶のみならず、廊下や階段ですれ違つたと「こんにちは！」と気持ちの良い挨拶が聞こえてきます。一方で、大人や来客への適切な言葉遣いなどは、まだ十分に身に付いているとは言えません。また、校外においても、保護者や地域の方からも、同様のご指摘を受けることもあります。あいさつ・言葉遣い・礼儀等は、コミュニケーションの第一歩であり、社会生活の基本です。校内外に限らずに実践できる児童の育成を目指しますので、ご家庭における声かけ等、よろしくお願いいたします。

14 パソコン・携帯電話などの危険性や、交通安全・不審者対応について気をつけていますか。



保護者平均 3.4

全国的にSNSを通じた事件が多発しており、管内の小中学校においても指導の必須項目となっています。また、1人1台端末の使用が始まっており、小学生のうちから正しい知識をもつことが必要です。本校では、5年生を対象に外部講師を招いて「ネットマナー講習」を行っておりますが、情報モラルに関しては道徳等でも指導して参ります。

また、交通安全や不審者対応については、保護者・地域の皆様や関係機関のご協力をいただき、児童の安全確保の努力をしておりますが、これで十分という境界線は存在しません。学校では、尊い命を守り、安全・安心な生活を保障するため、交通安全教室・不審者対応教室等を行っています。ご家庭においても、ご指導・ご協力をお願いいたします。

○自由記述欄から

☆ 質問より

- マラソン大会は行わないのですか？という質問をいただきました。学習指導要領に基づき編成した柳町小学校の教育課程（学習計画）に沿った教育活動を実施しています。体力づくりとして、各学年の体育において「○分間走」を行っています。記録会としてのマラソン大会は実施していません。数年前から行事等の見直しを行う中で、各種記録会は「水泳トライアル週間」「スケートトライアル週間」などとし、授業の中で記録をとるようにしています。その際には、時間割にてご家庭に参観のお知らせをしています。
- 「1年生を2クラスにできないのでしょうか」という質問をいただきました。学級設置に関しては基準となる定数があり、それに基づきクラス数及び教職員の配置人数が決まっています。「通常学級在籍児童35人以下で1学級」のため現状に至っています。
校舎改修工事を通して、密な環境を少しでも緩和するため、改修した教室では児童用ロッカーとコートかけを取り外せる仕様としています。2学期から、1年生教室で早速適用していきます。

☆ 意見より

- 子どもの気持ちに寄り添った指導を大切にしてほしいというご意見をいただきました。冗談で言った先生の言葉をそのまま子どもは受け止めてしまうことがあるので、言い方には気を付けてほしいというご意見です。もっともなご意見ですので、改めて職員全体で確認し、学校全体として意識を高くもって指導にあたってまいります。気になることや不安なことなどがございましたら、遠慮なく学校へ連絡をいただくと幸いです。
- 子どもたちにとってスマートフォン等が身近なツールとなっていることを踏まえ、メッセージのやりとりやSNSに関する良いところや悪いところに関する授業をしてほしいというご意見をいただきました。アンケートの14でも補足説明させていただきましたように、道徳等の時間で「情報モラル教育」を学年の発達段階に合わせて行います。また、毎年5年生は「ネットマナー教室」として通信会社の方が講師となった出前授業を実施しています。ご家庭においても、ルールやマナーを折に触れ確認していただくと幸いです。
- 交通ルールの指導をお願いしたいですというご意見をいただきました。以前、走行中の車に向かって石をける児童がいて危険を感じたということです。注意しようとしたところ走って行ってしまったということからも、悪いことをしている自覚が子ども自身にもあったものと思われます。しかしながら、ドライバーが運転を誤ることがあったら、事故を起こし無関係な人が事故に巻き込まれる恐れもあることから看過できない行為です。改めて、「些細なこと」と思うようなことがとんでもない事故につながることもあることを安全教育・道徳教育と絡めて指導するとともに、「自分や自分以外の命を大切にする」「防げる事故は起こさない」ことなどにういても、厳しく指導して参ります。ご家庭においても同様に交通ルールやマナーについてご指導いただきますようお願いいたします。
- 来訪者への職員の対応についてご意見をいただきました。挨拶・会釈などの対応次第で学校のイメージが悪く受けとられかねないこともあるというご指摘でした。改めて職員で共有し認識を高くもって対応して参ります。
- 担任等への感謝の声を多く寄せていただきました。大変励みになります。ありがとうございます。今後も、子どもたち一人一人の幸せのために、教職員自身も社会の変化に対応するための学びを続け個々の力量を向上するとともに、「チームワーク・フットワーク・ネットワーク」を合言葉に学校としての組織力をさらに高めていきたいと思っております。

- 保護者の皆様からお寄せいただいた自由記述をまとめさせていただきましたが、記載がないものについても、今後の教育活動に結び付くよう配慮いたします。